



進路通信

群馬県立玉村高等学校 進路指導部

令和4年度 第3号

令和4年7月5日(火)



■就職活動開始

7月1日、高卒求人が解禁（企業が求人票を高卒予定者に公開できる）となりました。つまり、この日から就職を希望する高校3年生の就職活動がスタートしたということです。7月1日の一日で、なんと35社の来訪があり、計55件の県内求人、4件の県外求人が届きました。初日としては、近年では例のないほどの来訪に進路指導部は嬉しい悲鳴をあげていました。1, 2年生はまだ働くというイメージがつかめない部分があると思いますが、いずれは訪れる「就職」に向けて、ぜひとも情報収集を今から始めましょう。7月4日以降は来訪分に加えて郵送での求人票も届きます。コロナの陽性者数は高止まりの状況ですが、経済界はコロナ後を見据えた動きとなっています。求人数が多いからといって内定（採用予定）をもらえるとは限りません。社員としてしっかり仕事をやってくれる人を求めています。そのため、学校中心の生活を送り、内定をもらえるよう努力していくことが大切です。

ここでは、就職希望者に必要なことと今後の日程を簡単に紹介しておきます。

なお、本校の3年生の就職希望者には、夏休みはほとんどないということを知っておいてください。

< 必要なこと >

- ① なぜ就職希望なのか（逆にいうと、なぜ進学しないのか）をよく考える。
- ② どんな就職先を希望するのかを考える。
→「好き」「雰囲気」だけでは就職はできません。
- ③ 自分の得意なこと、アピールポイントを探す。
- ④ 会社についての研究をする（求人票、インターネット、会社案内等）

< 日程 >

7月11日(月) ~	会社見学申込(8月初旬まで随時)
8月10日(水)	就職推薦願最終メット
8月中旬	就職推薦会議
9月5日(月)	就職応募書類発送



■卒業生を囲む会



去る6月28日(火) 考査初日3校時に、「卒業生を囲む会」を本校会議室から各教室に向けてリモート形式で実施しました。

今年の3月に卒業した5名の先輩（進学3名、就職2名）が来校してくれました。

進学者からは、高校生のうちからしっかり勉強しておいたほうが良いことや先生が話すことをメモするクセをつけておくこと、就職者からは、メモを取る重要性、休みグセは今から直しておくべきこと、言葉遣いへの注意など、様々な社会の厳しさを語っていただきました。

生徒の皆さんにとって、学校での生活を見直すよい機会となったのではないのでしょうか。

えつらんしつ 進路閲覧室を利用してみてください

西校舎の3階（3年生の教室の並び）に進路閲覧室があります。ここには、上級学校のリーフレットや進路研究に役立つ資料があります。学習スペースもあります。ふだんは施錠されていますので、利用の際は、神保に声をかけてください。

（ただし、毎週火曜日は教育相談室として使用していますので利用できません）

なお、毎週水・木・金は昼休み(13:00~13:30)に開放しますので、気軽に閲覧室をのぞいてみてください。